
次の問題A、問題Bのどちらか1つを選び、設問1～設問4の問いに答えなさい。

解答用紙所定欄に選択した問題（A、B）を記入し、解答にあたっては設問番号（設問1～設問4）を記して、設問ごとに対応させて解答しなさい。

【問題A】

春夏用紳士ブラックフォーマルスーツを購入し、1回着用後に取扱い表示にしたがってドライクリーニングに出した。その後、梅雨時に着用したところ、①上下とも縫い目に沿って縫い代と重なる部分が光って見えるようになっていた。また、②前身頃の胸から腰ポケットにかけて表地が浮き上がり、波打ったように見えて外観が悪くなった。この消費者は、これら2つの現象に不満を感じアパレルメーカーに苦情を申し出た。

苦情品の表地はギャバジンで、前身頃全面には毛芯地（非接着タイプ）が使われていた。

組成表示は、次の通りであった。

<組成表示> 表地 毛 100%
裏地 キュプラ 100%

なお、原因究明のための試験には、苦情品と同一ロットの新品が使用できるものとする。

- 設問1. (1) 苦情①について、原因を究明するために、アパレルメーカーはどのような目的で、どのように調査をすべきか。
それぞれ3つあげ、具体的に述べなさい。
(2) 苦情②について、原因を究明するために、アパレルメーカーはどのような目的で、どのように調査をすべきか。
それぞれ3つあげ、具体的に述べなさい。

- 設問2. この事例の苦情①の現象について、
(1) 考えられる発生原因を2つあげ、具体的に述べなさい。
(2) それらの原因をどのような試験方法で確認するか、その名称と内容を1つだけあげ、簡潔に述べなさい。

- 設問3. この事例の苦情②の現象について、
(1) 考えられる発生原因を2つあげ、具体的に述べなさい。
(2) それらの原因をどのような試験方法で確認するか、その名称と内容を1つだけあげ、簡潔に述べなさい。

- 設問4. この事例の再発を防止するために、アパレルメーカーはどのような対策を行うべきか、企画、生産、表示などの面から、
(1) 苦情①について2つあげ、具体的に述べなさい。
(2) 苦情②について2つあげ、具体的に述べなさい。

【問題B】

今年の冬に茶色のスカートを購入して着用・洗濯を2、3回繰り返した後、ナイロンのパンティストッキングをはいた上に着用したところ、①スカートの裏地がまつわりつき、着脱時にパチパチ音がした。

翌日も着用して外出したら雨が降り、スカートが濡れたので、帰宅後、石油ストーブのそばで乾燥した。その後、1か月間クローゼットに保管し、着用するため取り出すと、②スカートの裾部分がオレンジがかった色に変わっていた。

この消費者は、これら2つの現象に不満を感じ、アパレルメーカーに苦情を申し出た。

組成表示は次の通りであった。

<組成表示> 表地 トリアセテート 100%

裏地 ポリエステル 100%

取扱い表示は家庭での洗濯が可であった。

なお、原因究明のための試験には、苦情品と同一ロットの新品が使用できるものとする。

設問1. (1) 苦情①について、原因を究明するために、アパレルメーカーはどのような目的で、どのように調査をすべきか。

それぞれ3つあげ、具体的に述べなさい。

(2) 苦情②について、原因を究明するために、アパレルメーカーはどのような目的で、どのように調査をすべきか。

それぞれ3つあげ、具体的に述べなさい。

設問2. この事例の苦情①の現象について、

(1) 考えられる発生原因を2つあげ、具体的に述べなさい。

(2) それらの原因をどのような試験方法で確認するか、その名称と内容を1つだけあげ、簡潔に述べなさい。

設問3. この事例の苦情②の現象について、

(1) 考えられる発生原因を2つあげ、具体的に述べなさい。

(2) それらの原因をどのような試験方法で確認するか、その名称と内容を1つだけあげ、簡潔に述べなさい。

設問4. この事例の再発を防止するために、アパレルメーカーはどのような対策を行うべきか、企画、生産、表示などの面から、

(1) 苦情①について2つあげ、具体的に述べなさい。

(2) 苦情②について2つあげ、具体的に述べなさい。